

関東地区砂浴健康会－熱海市「長浜海岸」

【8月19日土曜日】

前日まで天候が不安定であったが、時折陽が差す砂浴日和となった。

【参加者9名】

会員：7名

一般：2名

T様（男性60歳台）、E様（女性70歳台）



【概要】

・10時集合⇒穴掘り。

穴掘り中に地元の男性に声をかけられたので砂浴のことを話すと、「盆明けからクラゲがでるので砂浴を推奨するよう管理者に提案する」という言葉をいただいた。

・随時砂浴開始⇒13時半に終了。

各人2時間から3時間の砂浴ができた。

・砂浴後に「みやこ荘」で入浴し、食事会。

参加者にDKSGe貼付中、興味をもった店員に貼付体験を行なう。主訴の長びく捻挫痛に慢性腰痛の関与があり、局所と腰周りの筋肉バランス調整で全ての痛みが改善された。

・16時過ぎに熱海駅にて散会。

【想定外の砂浴効果】

今回はじめて参加されたT様は、去年の7月に脳幹近くの動脈の出血で生死にかかわる事態になり、現在もりハビリ中で、通常は杖をついて歩いている。

DKSGe貼付によって杖なしでも歩けるようになっていたが、当日は貼らずに参加されており、伊豆多賀駅から長浜海岸までの坂道で疲労困憊し、到着時には「帰りはタクシーを呼んでもらわなければ」と話されていた。

到着後すぐに砂に埋まっていただき、2時間半くらい静かに過ごされていた。

帰り支度が始まったころT様も砂から出られた。すると、海の家まで杖をつくの忘れて普通に歩いておられ、その姿をみた一同は驚きを隠せず、本人が一番驚かれていた。

海岸での姿は感動を覚えるほどで、駅までの登り坂もほとんど杖を使わずに歩いていた。バランスもよく、力強い歩きで、予想以上の砂浴の成果を眼前に示された。



杖なしでの力強い昇段